

令和元年度町民活動推進補助金(公募型補助金)審査結果

順位	申請団体		申請事業名	事業計画	団体からの要望額	査定額
	団体名	代表者				
1	竹あかり倶楽部	吉竹 幸雄	大磯竹あかり	地域住民との積極的な世代間コミュニケーションの促進と場（神社境内）の活用 自然素材の「竹」を利用したイベントを企画し、自然と調和した暖かな大磯を目指す	100,000	100,000
2	大磯マコモ研究会	西方 安雄	マコモの里大磯作り	<ul style="list-style-type: none"> ・マコモの里大磯オーナー栽培（町内外へ一株オーナーとして田植えから収穫） ・各イベント販売（大磯市、宿場まつり、農水産まつり、出てこいまつり他） ・県へのアピール（県のイベント、アンテナショップ等での大磯特産の宣伝） ・マスコミ関係（TV、ラジオ、地域情報誌等への宣伝） ・農協（全農等への宣伝と販路の安定化） ・事業推進用品（各種ちらし、ポスター、看板、ユニフォーム、専用袋、のぼり旗等の準備） 	244,000	244,000
3	さざれ石学生英語ガイドボランティア	浅井 遥介	学生英語ガイドボランティア	主に海外からの訪問客に大磯町の素晴らしさを英語で伝えることでガイドの英語学習、国内外の文化への向学を奨励し、草の根の国際交流による平和な世界、地域社会への貢献を目指します。	146,000	146,000
4	大磯町福祉作業所等連絡会	添田 正直	大磯固有のデザインをプリントしたTシャツの生産販売	<p>大磯町には食品のお土産は多くあるが、いわゆるグッズはほとんどない。そこで大磯ゆかりのデザインを施したTシャツを販売する。</p> <p>デザインのコンセプトは「もらって嬉しい」「着て楽しい」とし、弊団体の利用者、職員、関係者、一般の方からの公募とする。デザインは基本デザインの募集とし、プロのデザイナーにシルク印刷モードにリデザインをしてもらい単なる話題ではなく、相当な販売額を目指す。デザイン数は年代別（幼、壮、老）向け3種類を予定する。</p> <p>販売所は本庁舎の弊団体ショップ（あおぼと）や弊団体の会員のホームページでのネット販売を当面行い、その後吉田邸等での販売と拡大する。</p> <p>Tシャツは品質を重視、ユニクロ製を割引購入し原材料とする。簡易な印刷機を購入、会員団体の利用者の共同作業として印刷、生産そして販売する。</p> <p>会員団体への労働（生産、販売）の対価としての還元は次ロットの調達資金を確保後に行うこととし、事業の継続を確保する。</p>	94,000	0